

「元気なモノ作り中小企業」に学び、
そして、地域と企業の活性化を考えよう！

主催：高知大学人文学部



優良企業との出会いが 生み出す企業と地域の活性化

<キックオフ・ワークショップ>

直面する課題を解決する糸口

成長の足がかりとなる一歩

飛躍的なブレークスルー

きっかけは「出会い」にあった！

出会いが企業を活性化し、その連鎖が地域を活性化する!?

とき **2010年3月4日(木) 13時30分** 開始 (13時開場)

ところ **高知ちばさんセンター 5F 研修室 3**

高知市布師田 3992-2 高知県産業振興センター内 (TEL 088-846-0311)

参加費 **無料**

お問い合わせ・ご参加いただける方は kazushi@kochi-u.ac.jp (中道) までご連絡ください。

■開催趣旨

高知県には、全国に誇れる商品、世界に誇れる商品を生産、販売し、雇用を生み出し続けている企業が多くあります。私たちはこれらの企業に目を向け、企業と地域の活性化を考えてみようと思ひ立ち、ひとつの機会として本ワークショップを開催します。

まず、高知県内の優良企業が持つ競争力の源泉を明らかにしようと試み、学生と協同で調査研究を行いましたので、そのことについてご報告します。現在に至るまで、「優良企業はどのような戦略を立て、それをどのように実行してきたのか？」そして、「その際、どんな問題が生じ、それをどう解決してきたのか？」また、「日々どのような取り組みをすることで、競争力を強化しているのか？」これらのことについて、株式会社技研製作所と株式会社太陽を事例にお話します。

そのうえで、高知県における優良企業と地域活性化の関係を考えてみたいと思います。これから歩みだそうとするスタートアップ企業がその地域に立地する優良企業と出会うことや、既存企業が優良企業との出会いによって彼らが抱える経営課題の解決する糸口を見出すことなど、優良企業との「出会い」が活発な企業活動を生み出し、それが続くことによって持続的な地域活性化が起こるとの仮説をお話します。「優良企業はどんな企業と出会ってきたのか？」や「その出会いきっかけは何だったのか？」を整理したのちに、優良企業との出会いを機軸とした持続的な地域活性化モデルをお示ししたいと思います。

そして、最後に、他の地域に目を向けます。経済産業省所管の中小企業政策審議会経営支援部会が選定した「元気なモノ作り中小企業 2006」に選出されたオキツモ株式会社から山中克敏氏（代表取締役会長兼 CEO）をお招きします。オキツモ株式会社の競争力の源泉や企業と地域活性化、それに関わる諸団体の活躍などをお話いただきます。なお、この「元気なモノ作り中小企業」には、2007年に太陽が、翌2008年に技研製作所が選出されております。

これら三つの内容をもとに、ご参加いただけます皆様と活発な議論ができることを祈っている次第です。

■ゲストスピーカー 山中克敏氏



1941年生まれ。1964年オキツモ株式会社代表取締役社長に就任。2000年代表取締役会長兼 CEO に就任し現在に至る。また名張 21 世紀ケーブルテレビジョン株式会社（現：株式会社アドバンスコープ）の代表取締役社長を創業時より 10 年間務め、現在は代表取締役相談役。名張商工会議所副会頭の後、現在は顧問。日刊工業新聞社優秀経営者賞など多数の表彰を受けている。2009年3月には、博士（商学）を同志社大学より取得。著書に『最強の経営手法 TOC』日経 BP 社がある。

<オキツモ株式会社>

耐熱塗料、フッ素樹脂塗料ならびに機能性コーティング剤の製造・販売を行っている。ユーザーニーズに密着した研究開発とサポート体制によって、耐熱塗料では国内シェア 50%超。シリコン系耐熱塗料では世界ナンバーワン。

■調査対象企業

<株式会社技研製作所>

建設現場を静かにした油圧式杭圧入引抜機を製造・販売。圧入業界をゼロから創り上げた「圧入の家元」。90%以上の国内シェアを占める。さらに、圧入工法の優位性を生かした工法を次々に提案し、その技術は地下駐車場、地下駐輪場にまで至っている。

<株式会社太陽>

地域や作物の多様なニーズに対応できる耕うん爪を製造・販売。現在まで広く使われる耕うん爪を考案し、2,000 種を超える商品群で全国シェア 40%を獲得する。現在では、農作物の洗浄・選別機、野菜類袋詰め機を手掛け、さらに廃油を再燃料化するシステムを製造・販売するなど環境事業にも展開している。

■コメンテーター

○村瀬 儀祐氏

高知大学人文学部教授を経て、現在、高知工科大学マネジメント学部・大学院企業家コース教授。会計制度の研究、特に公正価値会計基準の制度的性質の研究を行うが、地域問題に関心が深く、調査研究も行う。

○杉本 正博氏

1973年、株式会社四国銀行入行。財団法人高知県産業振興センター、四銀キャピタルリサーチ株式会社に出向。現在、調査・総務部長。ベンチャーキャピタル、経営コンサルティングを担当。中小企業診断士、一級販売士。

■スケジュール 2010年3月4日（木）

13:30 <開会挨拶>

13:35 <事例研究>

株式会社技研製作所の事例

神谷忠昭・諸藤禎希恵（高知大学人文学部 2 年生）

株式会社太陽の事例

泉保吏沙・松本彬（高知大学人文学部 2 年生）

14:15 <モデル提案>

「優良企業との出会いが生み出す企業と地域の活性化」

中川香代（高知大学人文学部 教授）

岡村和明（高知大学人文学部 准教授）

中道一心（高知大学人文学部 講師）

14:35 <ディスカッション>

コメンテーター

村瀬儀祐（高知工科大学マネジメント学部 教授）

杉本正博（四銀キャピタルリサーチ株式会社）

15:15 <休憩>

15:30 <招待講演>

「わが社の競争力の源泉と地域活性化の役割」

山中克敏（オキツモ株式会社代表取締役会長兼 CEO）

16:10 <質疑応答>

16:45 <閉会挨拶>

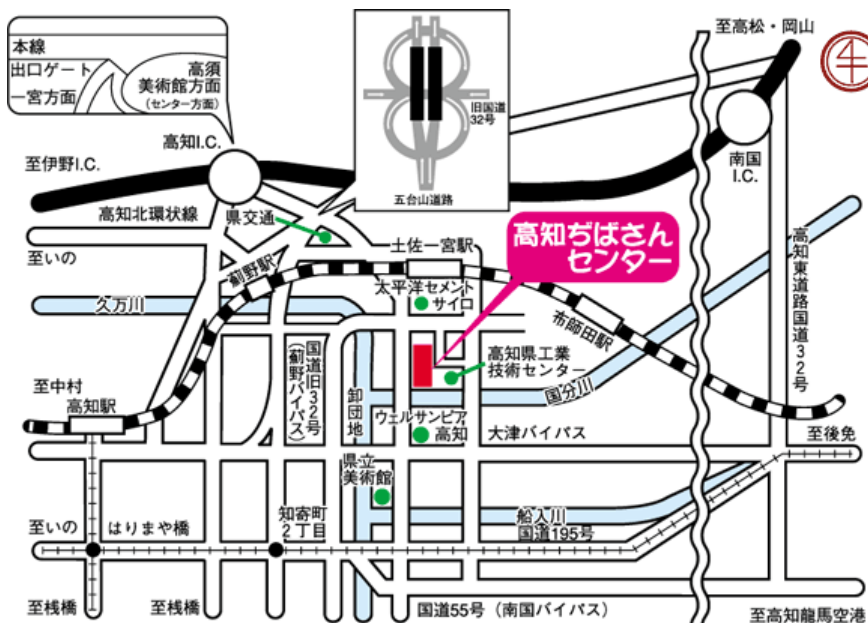
優良企業との出会いが生み出す企業と地域の活性化

キックオフ・ワークショップ

参加申込書

企業・団体・個人名		
連絡先	住所	
	電話番号	
	E-mail	
御名前		御所属

<アクセスマップ>



<申し込み期限とご連絡先>

E-mail : kazushi@kochi-u.ac.jp FAX:088-844-8232

準備の都合がございますので、2010年3月2日（火）までにお申し込みください。

お問い合わせは、高知大学人文学部 中道 (kazushi@kochi-u.ac.jp) まで。